

栃木年表

時代区分	西暦	年号	栃木県の歩み	日本と世界の動き
近現代	1898	明治31	11 下都賀郡桑村で小作地売却反対の騒動起こる。 ○石橋町で馬市開始。	②中学校令・実業学校令・高等女学校令公布。⑩木下尚江・河野広中ら、東京に普通選挙期成同盟会結成。⑪義和団の乱起る。
	1899	明治32	1 尾崎紅葉、「続々金色夜叉」に塩原の景観を書く。 4 田中正造、「歳費を辞する届書」を提出。 5 足利織物同業組合組織。 5 上三川町・本郷・瑞穂野の住民で、干害対策の引水工事を地元の東荆部村民に妨害され、県へ陳情。 6 尾崎紅葉が塩原古町の米屋（細井久平方）に滞在。 9 栃木商業銀行設立。 9 耕地整理法が公布され、河内郡古里村大字中岡地内で、初の模範的耕地整理実施。 10 那須郡那須川鉄橋で強風により日本鉄道の列車転覆。死者20人。 10 栃木県立第一中学校、第4年級・第3年級生徒一同、図画と習字の教員に辞職を勧告、同盟休校を行なったが処罰。 11 矢板町・泉村で高原山軍馬育成所設置地の立木伐採に関する役人の不正に反対し役所へおしかける。 ○氏家銀行・矢板銀行創立。 ○日光滞在の英米人のキリスト教礼拝堂として、日光真光教会設立。 ○横山源之助、「日本之下層社会」を著わし、足利地方の工女生活の悲惨を訴える。	
	1900	明治33	2 鉾毒被害民大挙上京の途上、利根川畔川俣村で警官隊と衝突し逮捕される者多数。 2 田中正造、足尾鉾毒被害民の請願運動弾圧につき衆議院で質問を行ない、憲政本党脱退を宣言。 2 野木村で思川水路工事視察の県議に対し、工事の中止を迫る。 5 桐生の3織物買継商支払い停止。足利にも破産が生じ、織物業界混乱。 6 宇都宮電燈株式会社創立。 7 徳富蘆花が「自然と人生」に日光・塩原の景観を書く。 8 栃木共立銀行設立。 9 宇都宮貯蓄銀行創立。 11 栃木倉庫銀行設立。 11 田中正造、兇徒嚙（しょう）集被告事件第15回公判で検事の論告中、傍聴席で「アクビ事件」を起すこ。 ○塩原に三島紀恩碑建つ。 ○蚕業奨励規定により県内各地に養蚕伝習所を設ける。 ○栃木県内に警察電話設置。	
	1901	明治34	2 足利織物買継商阿部茂吉・大月弥一郎支払い停止。機業界混乱。 5 第1回日本労働者大懇親会、足利で開催される。 6 星亨暗殺さる。 6 野木村で電害のため地租免除請願に県庁に押しかける。 7 栃木婦人協会発会式。 10 両野染色合資会社設立。資本金35,000万円。	
明治時代				③土地収用法・治安警察法公布 ③衆議院議員選挙法改正公布。 ⑥義和団鎮圧のため陸軍派遣を決定。⑦津田梅子、女子英学塾を創立⑨上野・新橋両駅にはじめて公衆電話設置。⑨立憲政友会結成。○高峰譲吉、アドレナリン結晶を発見。○「明星」刊。
				②福沢諭吉没。（66歳）③愛国婦人会創立。⑤社会民主党結成。即日禁止。⑤山陽線全線開通。⑨北清事変講和議定書調印。⑪アメリカ・パナマ運河独占。⑫中江兆民没（54歳）。

栃木年表

時代区分	西暦	年号	栃木県の歩み	日本と世界の動き
近現代 明治時代	1901	治明34	10 田中正造, 衆議院議員を辞職。 11 田中正造, 婦人矯風会のメンバー(矢島樺子・松本英子ら)を被害地視察に案内。 11 矯風会, 鉾毒問題演説会を開催。あわせて鉾毒地救済婦人会発足。 12 数寄屋橋教会の田村直臣牧師ら, 学生の足尾鉾毒地視察を計画。東大・一高・高師・学習院の学生・生徒ら700人上野駅を出発。 12 国本村で悪水路開削に不満。郡役所におしかける。 12 田中正造明治天皇に直訴。(第16回帝国議会開院式の帰途) 12 小杉天外, 高根沢村を舞台に「はやり唄」を発表。 ○栃木中学校で兵式体操でのきびしい取扱いに憤慨, 3・4年生が同盟休校, 錦着山にたてこもる。(錦着山事件)	
	1902	明治35	3 政府, 再度鉾毒調査委員会設置。(鉾毒の主因は洪水にありとして遊水池が必要との結論を出す)。 5 東京帝国大学, 理科大学, 日光植物園新設。 5 栃木中学校で寄宿舎の規律を厳格にした舎監長に対し舎生の不満が爆発, 舎監長の宿直時にヒル, 火ばちの灰等を投げ込む。 7 県内初の官設公衆電話が宇都宮・日光・中宮祠の三カ所に誕生。 8 西村茂樹没(75歳)。旧佐倉藩士, 嘉永6年(1853)以後佐野藩付家老。明治になって倫理学者として活躍。 9 大暴風雨雨下を襲う。 9 市立宇都宮商業補習学校付設。 12 教科書汚職事件で, 県知事澤部惟幾ら収監。 ○石川啄木が「秋いく笛語」に那須野が原の情景をえがく。	①第8師団, 八甲田山雪中行軍で280余名凍死。①日英同盟協約調印。①シベリア鉄道完成。 ⑦呉造兵廠で3,000名スト。⑫木村栄, Z項を発見。
	1903	明治36	1 栃木県会, 谷中村買収案を否決。 3 足利模範捻糸合資会社設立。 3 益子陶器伝習所設立。 3 栃木町に看護婦養成所設立。(明治45年までに79名の卒業者を出す)。 4 古河市兵衛没(72歳)。 5 第一高等学校生徒藤村操「巖頭之感」の一文を残して日光華嚴の滝に投身自殺。 8 氏家町・大宮・阿久津村民らは, 逆木工事の埼玉県設計に反対, 埼玉県庁におしかける。 9 栃木県東鬼怒川の堤防復旧工事に不満の沿岸農民700余人, 県庁におしかける。 9 県立宇都宮病院設置。 9 佐久山町で県の堤防工事怠慢を憤り, 県庁におしかける。 9 幸田露伴が「天うつ波」を読売新聞に連載(翌年2月まで), 宇都宮二荒山神社を書いた。 12 片山潜のすすめで, 永岡鶴藏, 内地の鉾山に労働運動をすすめるため, 夕張から一家を捨てて足尾に移る。 ○那須郡那須村に山田農場創業。	⑨国定教科書令公布。⑩万朝報主戦論に転ず。⑪幸徳・堺ら平民社設立, 平民新聞創刊。□ライト兄弟, 飛行機発明。
	1904	明治37	2 栃木県短冊形苗代整理規則発令。	②日露開戦。

栃木年表

時代区分	西暦	年号	栃木県の歩み	日本と世界の動き
近現代 明治時代	1904	明治37	3 永岡鶴蔵、足尾銅山で大日本労働同志会を組織。 4 野木村では野渡堀削工事の中止を要求し、古河町の農民とともに県庁へおしかける。 4 栃木県女子師範学校創立。 7 田中正造、谷中村を守るため谷中村に入る。 12 谷中村買収案、災害復旧費の名目で栃木県会を秘密のうちに通過。 ○足利燃系合資会社を整備拡張。資本金4万円を投じ石造瓦ぶきの大工場を建設、米国アトウッド・モリソン会社の最新式機械を購入。 ○足利絹織物、インド向き輸出開始。	②日韓議定書調印。③黄海海戦。旅順総攻撃。④第二インターのアムステルダム大会。⑤日韓協約（第一次）調印。⑥小泉八雲没。⑦与謝野晶子、「君死に給ふことなかれ」発表
	1905	明治38	1 原敬、古河鋳業副社長に就任。 2 宇都宮煙草製造所設置。 3 下野製紙株式会社創業。 4 織物税実施。足利などで織物商・呉服太物商店の倒産続出。 10 下野新聞、ポーツマス講和に反対し、発行停止。 11 谷中村の買収を受諾した村民、那須郡へ第1回集団移住。 11 谷中村買収をめぐる県議の汚職、県会の問題となる。 ○足利工業学校創立。	①旅順陥落。②第一次ロシア革命勃発。③奉天を占領。④日本海海戦。⑤第二次日英同盟調印。⑥ポーツマス講和条約調印。⑦日比谷の講和反対国民大会、焼打ちに発展。⑧第二次日韓協約（日韓保護条約）調印。
	1906	明治39	1 足尾銅山の大本労働同志会を改組、新たに日本鋳山労働会を結成。 2 足利で織物消費税撤廃を陳情、廃止同盟会結成。 5 宇都宮市旭町1丁目大火。59戸全半焼。 6 細尾第一発電所完成（古河鋳業会社）。足尾と精銅所に送電（7月7日）最大出力2,000kW、常時出力1,100kW。 7 日光に精銅所完成。 7 谷中村村会の否決を無視して、県は谷中村を廃し藤岡町に合併する旨告示（谷中村は法律上抹殺）。 8 宇都宮大工町大火。全焼162戸。 10 新井章吾没。衆議院議員。 11 栃木分監、群馬・埼玉・茨城・栃木4県の監獄にある刑期6カ月以上の女囚を収容。 12 南助松・永岡鶴蔵ら大日本労働至誠会足尾支部を結成し、発会式を挙行。 12 宇都宮市内電話開通。加入者183名。 ○河東碧梧桐が氏家・喜連川を遍歴。昭和5年弥五郎坂に句碑建立。 ○西沢金山探鉱株式会社創立。 ○地主組合、結成。	①日本社会党結成。②韓国統監府開庁式。③鉄道国有法公布。④島崎藤村、「破戒」刊。⑤呉海軍工廠スト暴動化。⑥サンフランシスコ学務局、日本学童隔離を決議。⑦南満洲鉄道株式会社設立。
	1907	明治40	1 西園寺内閣、谷中村に土地収用法適用の認定公告を出す。 2 足尾銅山で坑夫が職員と衝突、大暴動に発展。高崎歩兵連隊3個中隊を出動し鎮圧。 2 今市町篠井・豊岡ほか2か村民は宇都宮電燈会社の引水計画に反対し集合。 3 栃木町旭町、城内一帯に大火。 3 足利郡菱村で水騒動で桐生町の用水場を破壊。 3 「自動車営業取締規則」制定。	③小学校令改正（義務教育6年制）。④幌内炭鉱争議、軍隊出動。⑤別子銅山暴動、軍隊出動。⑥第2回ハーグ国際平和会議開会。韓国皇帝の密使、独立を訴える。⑦夕張炭坑、同盟罷業。⑧第3次日韓協約調印。⑨京城で韓国軍隊解散式。一部軍隊は反抗して日本軍と交戦。以後翌年にかけて反日反乱は全土

時代区分	西暦	年号	栃木県の歩み	日本と世界の動き
近現代 明治時代	1907	明治40	4 泉村・下伊佐野で高原山の保安林払下げ反対の集合。 6 谷中村残留16戸の強制破壊開始。 7 救済会有志で谷中村残留民を説いて「土地収用補償金額不服」の訴を提議。 8 足利に電話開通。 8 荒畑寒村、「谷中村滅亡史」発行。発禁となる。 8 東武鉄道、足利まで開通。 9 第14師団司令部、宇都宮に設置の指定。 9 足尾争議の判決、南助松・永岡鶴蔵ら志誠会幹部無罪となる。 10 栃木郵便局、特設電話開設。 12 藤岡町・生井村ほか6カ町村で堤防拡張の請願いられず、宇都宮へおしかける。 12 岩野泡鳴が日光に遊び小説「耽溺」の芸者吉弥と親しむ。 ○人力車全盛時代となる。 ○日光銀行創立。 ○足利郡地主会設立。 ○日光鉾山の鉾床発見。	に拡大。⑧生野鉾山同盟罷業⑨米大使、日本人労働者移民の渡航制限を要請。
	1908	明治41	1 夏目漱石が足尾銅山に遊び「坑夫」を発表。 1 栃木保護会設立。出獄者・囚人の保護にあたる。 1 足利に電燈がつく。 3 下都賀郡大宮・赤麻村で小学校問題から農民が集合。 3 下都賀郡富山村で、小学校問題から校長を排斥して集合。 3 足利郡久野・筑波・梁田・御厨村で水利組合の分離を要求し郡役所へおしかける。 3 森田草平が塩原尾頭峠で平塚雷鳥と心中未遂。後日「煤煙」(明治42年)「自叙伝」(44年)にその始末を書く。 4 南高根沢村で道路修理費に不正があるとして農民が集合。 4 西方村金井・中村・家中、用水堀設置をめぐる争論。 4 岩野泡鳴が中禅寺湖畔で、詩集「闇の盃盤」をまとめる。 5 豊岡村で、銅山トロ鉄道の石や土砂が田畑に落ち、農民憤慨して線路を破壊。 6 那須学園開設。 8 清原村竹下・鎗山・下籠谷で鬼怒川用水引入口の速成を要求し県庁におしかける。 9 日光軌道株式会社創立。出資は日光町と古河鉾業。 10 斎藤茂吉が「塩原行44首」を「赤光」に発表。短歌連作の始まり。 12 宇都宮市で初めて蒸気ポンプ1台購入。 12 平石村平出で、村民経営の鬼怒川渡船場に対し、架橋案が県会に提出されたため農民が集合。 ○日光水力電気株式会社、宇都宮電力と合併し、下野電力KKとなる。 ○西那須野・大田原間に軌道開通。	③増税法公布。④第1回ブラジル移民出発。⑤赤旗事件。⑥戊申詔書發布。⑦幌別鉾山で暴動。⑧香港に日貨排斥運動。⑨太平洋方面に関する日米交換公文。○この年ストライキ件数明治年間の最高。○この年、船舶生産高、輸入高を越える。
	1909	明治42	2 東武鉄道足利・太田間開通。 3 下都賀郡瑞穂村下高島・牛久・武井・土与・横堀で小学校問題で区役所へ押しかける。	③織物業者、織物消費税金廃大会を開く。④種痘法公布。 ④高峰譲吉、タカジアスターゼ